

消費税顧問 R4 新元号対応版 (Ver.19.10) の予定

消費税顧問 R4 の新元号対応版 Ver.19.10 のリリース予定についてご連絡いたします。
なお、当内容は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ移行対象	保守加入対象
消費税顧問 R4	19.10	15.1 以降	16.1 以降

※消費税顧問 R4 Ver.19.10 はライセンス認証が必要です。

2. リリース時期と提供方法

■ E i ボードダウンロードマネージャーの公開

2019年3月25日(月) 午前 9:00

■ マイページのダウンロード公開

2019年3月25日(月) 午前 9:00

■ CD オプション契約ご加入のお客様向けの CD 送付について

2019年5月16日(木)

3. 消費税顧問 R4 Ver.18.1 以前を使用される場合のご注意

マイクロソフトから提供される Windows の新元号対応プログラムを適用すると、新元号対応前の消費税顧問 R4 Ver.16.2 以前のバージョンでは会計期間に 2019年5月1日以降を含む和暦の会社データを開くことができなくなりますのでご注意ください。

消費税顧問 R4 Ver.16.2 以前のバージョンを使用されている場合には、次の①、②のどちらかの方法による対応をお願いします。

- ① 消費税顧問 R4 を新元号対応のプログラム (Ver.19.1) にバージョンアップする
- ② 「会社基本情報変更」により、会社データの処理暦を「和暦」から「西暦」へ変更する

会社名 ※	サンプル株式会社
フリガナ	サンプルカブシキガイシャ
処理暦	<input type="radio"/> 和暦 <input checked="" type="radio"/> 西暦

「会社基本情報変更」 - 「基本情報1」タブの「処理暦」を「西暦」に変更

※会社データの処理暦の変更は「会社基本情報変更」 - 「基本情報1」タブで行います。

「会社基本情報変更」は次の(1)と(2)の開き方がありますが、Windows の新元号対応プログラムを適用後は消費税顧問 R4 Ver.16.2 以前のバージョンでは(1)の方法でしか開くことができません。(2)の方法を行おうとしても会社データ選択時に「会社データベースの参照に失敗しました。」のエラーが発生します。

- (1) 会社データの一覧画面にある「基本情報変更(F4)」から開く
- (2) 会社データを選択後に「設定」タブから「会社基本情報変更」を選択して開く

※上記の変更後、消費税顧問 R4 の[設定メニュー]- [環境設定]、または [設定] タブ- [61.環境設定] の「和暦／西暦」の選択を「西暦」に変更してご使用ください。

マイクロソフトから提供される Windows の新元号対応プログラムが適用されると、和暦の会社データかつ、新元号の会計期間を含む場合には Ver.19.1 以外では使用することができなくなります。上記の①のように Ver.19.1 を使用されることをお勧めします。

■関連インフォメーション

[【事前連絡】財務R4／消費税顧問R4 新元号対応前のご注意](#)

4. 新元号への対応について

帳票等に出力される元号は、自動的に新元号で出力されます。お客様側での変更操作は必要ございません。会社データの繰り越しを行った場合も、システムが会計期間から元号を判断し自動的に新元号に切り替わります。

■消費税申告書の元号の出力例

お客様側での変更操作はせずに新元号に切り替わり出力されます。

※本インフォメーションは新元号発表前の発行のため、新しい元号を仮に「改元」として説明します。

自	平成	3	1	年	4	月	1	日	課税期間分の消費税及び地方 消費税の(確定)申告書
至	改元	2	年	3	月	3	1	日	

自動的に新元号の年で出力されます

■新元号の入力

日付の入力画面では、M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成 と同じく、新元号のアルファベット頭文字のキーを入力することで新元号を入力できます。

改元	2年 3月31日	▼
----	----------	---

新元号のアルファベット頭文字を入力

5. その他

本バージョンは「消費税顧問 R4 新元号対応版」です。「E i ボード 新元号対応版 Ver.19.1」と合わせてお使いいただくことで新元号での表示、出力が可能になります。なお、「E i ボード 新元号対応版 Ver.19.1」は、2019年4月18日(木)ダウンロード公開を予定しています。

以上、よろしくお願いいたします。